

貸借対照表

令和02年10月31日 現在

株式会社タイミー

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	2,173,778,846	【流動負債】	269,659,953
現金及び預金	1,784,121,012	1年内返済予定長期借入金	110,244,000
売掛金	72,048,173	未払金	41,631,033
未収入金	575,236	未払費用	95,523,367
立替金	223,035,399	預り金	19,814,153
前払金	150,997	未払法人税等	2,447,400
前払費用	26,216,092	【固定負債】	515,420,000
未収消費税等	68,394,914	長期借入金	515,420,000
貸倒引当金	△ 762,977	負債の部合計	785,079,953
【固定資産】	78,840,915	純資産の部	
有形固定資産	18,412,802	科目	金額
建物附属設備	6,300,000	【株主資本】	1,467,539,808
工具器具備品	8,854,377	資本金	100,000,000
一括償却資産	8,267,000	資本剰余金	2,920,783,600
減価償却累計額	△ 5,008,575	資本準備金	1,510,391,800
無形固定資産	429,040	その他資本剰余金	1,410,391,800
ソフトウェア	429,040	利益剰余金	△ 1,553,243,792
投資その他の資産	59,999,073	その他利益剰余金	△ 1,553,243,792
出資金	10,000	繰越利益剰余金	△ 1,553,243,792
差入保証金	52,546,252	(うち当期純損失)	△ 1,194,155,768
長期前払費用	7,442,821	純資産の部合計	1,467,539,808
資産の部合計	2,252,619,761	負債・純資産の部合計	2,252,619,761

個別注記表

自 2019 年 11 月 1 日
至 2020 年 10 月 31 日

1. この計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

附属設備・・・定額法

工具器具備品・・・定額法または定率法

一括償却資産・・・定額法

無形固定資産

ソフトウェア・・・定額法

(2) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

①消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

当該事業年度の末日における発行済株式の数 26,364 株

4. 収益認識に関する注記

当社はクライアント（企業ユーザー）とワーカー（個人ユーザー）のマッチングを実施しております。このため、クライアントとワーカーがマッチングし、実際にワーカーが勤務完了した時点で、役務に係る支配が移転され、サービス利用手数料部分について、収益を認識しております。

5. COVID-19 の影響に伴う会計上の見積りに関して

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の影響に関して、同感染症の今後の広がり方や収束時

期等を正確に予測することは困難な状況にあります。

現時点において、将来の事業環境・業績等の予測にあたって同感染症は、一定の影響を及ぼすものの、限定的であると判断しております。また、会計上の見積りに関して、重要な影響を与えるものではないと判断しております。

しかしながら、今後の状況の変化によっては、翌事業年度以降の財務諸表に影響を与える可能性があるため、今後も注視して参ります。

以上